令和5年度研究テーマ:教科の特質を生かした「探究的な学び」の実現

I 団体の概要

- ■高等学校におけるアクティブ・ラーニング型 授業の実践的な研修を通して、教員の授業力 向上を図るとともに生徒への還元を目指す。
- ■講演会の開催や研究授業の実施により、理論 と実践の往環を図る。
- ■評価部会等の専門部会を開催し、理論面での研究を深める。
- ■平成27年に東京都教育委員会の認定する研究推進団体として発足した。

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた実践および理論の研究を推進し、外部講師を招いた講演会・研究協議会や研究授業を通じて、アクティブ・ラーニングにおける指導技術を研究してきた。

■より専門的な研究部会として、評価部会を令和2年度に設置し、研究を深めた。

Ⅱ 研究の主な内容(今年度)

- ■教科の特質を生かした「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る教科指導の在り方
- ■「探究的な学び」の形成的評価の充実
- ■思考力・判断力・表現力等を育むカリ キュラムマネジメントの実現

研究協議の様子 (第1回研究授業・協議会 都立戸山高等学校)



【令和5年度東京都教育委員会研究推進団体 東京都高等学校アクティブ・ラーニング型授業研究会】

Ⅲ 今年度の活動

■第1回講演会 (7月1日)

会場校:都立晴海総合高等学校

講演会テーマ

「『探究的な学び』をどのように設計するか

- キャリア形成やトランジションの視点 を踏まえて - |

講師 学校法人桐蔭学園 理事長 桐蔭横浜大学 教授 溝上 慎一 先生

■第2回講演会 (12月23日)

会場校:都立王子総合高等学校

講演会テーマ

「指導と評価の一体化につながる

形成的評価の充実 |

講師

京都大学 大学院教育学研究科 准教授 石井 英真 先生

Ⅳ 研究授業

- ■第1回研究授業・研究協議会(英語) 都立戸山高等学校 池岡主任教諭 11月10日 英語コミュニケーションⅡ
- ■第2回研究授業・研究協議会(物理) 都立神代高等学校 荒川教諭 1月22日 物理基礎
- ■第1回評価部会(1月20日)
 - 一人1台の学習者用端末を活用した教育 データの利活用と学習評価

<令和5年度連絡先>			
団体名		東京都高等学校アクティブ・ラーニング型	
		授業研究会	
代表者	所属	都立杉並総合高等学校	
	職 氏名	校長 藤本 晋哉	
	連絡先	03-3303-1003	
事務局	所属	都立晴海総合高等学校	
	職 氏名	主任教諭 田仲 正弥	
	連絡先	03-3531-5021	
団体ホームページ		URL	二次元コード
		https://www.tokyo-al.com/	